

単元名 (旧)自然を愛でる空間(鑑賞)

配当時間 1時間

単元の目標

- (2) 伝統的な日本建築に見られる自然を生かした造形的なよさや美しさ、表現の特質などを感じ取り、自然との共生の視点から、生活を美しく豊かにする美術の働きや、日本の美術のよさなどを理解することができる。
- (3) 伝統的な日本建築の空間表現の特質などに関心をもち、主体的に日本の美術を理解しようとする。

標準的な展開例

12270303_001

【準備等】教科書、ワークシート

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 桂離宮の庭や建物を鑑賞し、日本の自然や四季風土を生かした設えや装飾から日本人の美意識や文化について考える。</p> <p>★桂離宮の構造から日本人が大切にしていたことは何だろう。</p> <p>○月波楼の昼と夜の姿を比較し感じたことをワークシートにまとめ、発表する。</p> <p>○自然を利用した設えを理解し、日本人が大切にしてきたことをワークシートにまとめ話し合う。</p>	<p>・月波楼から見える池の水面に注目させ、昼と夜のそれぞれのよさを引き出せる構造になっていることに気付かせる。</p> <p>【評】伝統的な日本建築の空間表現に興味をもち、積極的にワークシートにまとめたり意見を発表する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・教科書P. 43「自然の形から発想した設え」を活用し、自然を利用した設えを理解させるとよい。</p> <p>・教科書P. 48～P. 49「日本の世界文化遺産」も鑑賞することで日本の文化にも興味をもたせる。</p> <p>【評】生活を美しく豊かにする美術の働きや、日本の美術のよさなどを自分なりにワークシートにまとめる活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p>

【 備 考 】

桂離宮から自然を生かした建築や装飾の工夫や日本の美意識などを感じ取り、生活の中の美術の働きや、美術文化を継承し創造することの意義を理解させたい。

言語活動としては桂離宮の自然を愛でる空間の工夫点から日本人の美意識について考え、ワークシートに書いたり発表したりすることで話し合いを深めさせるとよい。

本単元は、「デザインと環境」教科書下P. 44～P. 45と関連付け、環境と造形の関わりについて考えさせるのもよい。